



ニュースレター

233号

発行 狭山市国際交流協会

2017/9



2017年入間川七夕祭り SIFA



SIFA 連阿波踊り

8月6日(日)午後2時、中央公民館第一ホールはSIFAの法被や浴衣を着た阿波踊り参加者の熱気にあふれていました。それもそのはず総勢80人が阿波踊り練習の真っ最中でした。

外国人参加者はブラジル2人、ベトナム11人、フィリピン3人、タイ5人、中国4人、ホンジュラス1人、アメリカ1人、エチオピア1人の合計28人です。ふれあい部会奥



練習会場でSIFA連全員集合

田さんのマイクによる熱の入った指導の下、国別に一列になりうちわの国旗を持って、フォーメーションを確認しながら何度も練習を繰り返していました。毎年お世話になっている兔乃月連の皆さんの心躍るお囃子とスカッとする阿波踊りも加わり徐々に仕上がりが、後は本番を待つばかりの様でした。

SIFA連の人数は、踊りグループが鳴り物を含め74名。そのほか、裏方のお手伝いを



第1会場で さあこれから本番

してくれた方12名 併せて86名のみなさんがかかわってくださいました。

休憩時間に外国人参加者に感想を聞いてみました。フィリピンからの男性は『とても楽しい!』又ベトナムから参加の9人の男性は『ベトナムでは皆で踊るこんなお祭りがないので、とても楽しい』いつも日本語教室で会っているタイの女性4人は自分の浴衣を着て、きれいにお化粧し、見違えるほど輝いていました。



第2会場でのSIFA連

アメリカとホンジュラスからの男性 2 人は足袋と法被が気に入って『このまま家に持って帰りたい』と陽気に答えてくれました。

4 時半、第 1 会場の八幡神社に向けて皆で移動です。沿道は阿波踊りを楽しみに待っているたくさんの人で埋まり、『一日限りの俄か連です』と紹介されいよいよ本番です。小さな子供も含めて皆練習の成果を発揮し、最後まで笑顔で踊り切りました。

その後第 2 会場に移動しました。それぞれの連が自慢の踊りを披露した後、最後を飾るのが 8 連合同の 400 名あまりの総踊りです。イオンからりそな銀行前まで、最後の力を振り絞って踊る姿はフィナーレにふさわしく圧巻でした。

小池律子 記

SIFA セタテント

8 月 5 日(土)、6 日(日)2 日間、SIFA は恒例のセタテントを出展しました。

今年は、例年とはひと味違ったテント作りを目指し、いろいろと趣向を凝らしたイベントを開催しました。

初日は「ワンポイント英会話」、「外国人による自国の紹介」、「二胡の生演奏」などで、みな好評でした。

2 回の「ワンポイント英会話」では、順番を待つ人が列をなし、英語でジャンケン、手品遊び、短冊書きなど講師の巧みなリードで歓声が上がること度もありました。

「外国人による自国の紹介」では、タイはきらびやかな衣装をまとった優雅なタイ民族舞踊の紹介。フィリピンは民族衣装と大統領が変わるたびに新しく発行される貨幣の紹介。そして、エチオピアは特産のコーヒー豆を使ったコーヒー・セレモニーを紹介しました。それぞれに足を止めて多くの人たちが見入っていました。

そして最後は「二胡の生演奏」でした。その後太極拳の演舞も加わり、多くの人達を引き付けていました。

2 日目は「フィリピンってどんな国？」をフィリピン人の高校生が紹介しました。

そして、民族衣装を着たネパール人が冷たい飲み物「ラッシー」を無料で提供し、あっという間に用意された 50 杯がなくなりました。

テントの中には、民族衣装の展示、毎年恒例の「部会活動紹介」、姉妹都市ワーシントン市・杭州日本人学校・日本語教室からの「短冊の笹飾り」、姉妹友好交流都市よりの贈呈品展示など。2 日間で合わせて 200 名近くの方が遊びに来てくれました。

SIFA からの依頼にこころよく協力していただいた外国人の皆さん、その他ご協力いただいたすべての方々、ありがとうございました！

テント実行委員会一同



民族衣装でフィリピンの紹介をする 岡村さん



エチオピアのコーヒー・セレモニー紹介 伊藤さん



太極拳と二胡演奏 高さん、陳さんご夫婦

料理教室「韓国料理を作りながら文化について学ぶ」

7月16日(日)、中央公民館調理実習室で統営市交流部会による料理教室が開催されました。今回は3連休の中日にもかかわらず、ベトナムからの研修生2名、小学生2名を含む総勢18名の参加があり、和やかな雰囲気の中で、楽しく韓国料理を作りながら交流を深めました。

今回のメニューは、トランクク（里芋のスープ）、オセクジョン（五色の卵つけ焼き）、センカルビ（骨付カルビ焼き）、コンナムルパプ（もやしご飯）の4品です。里芋のスープは、韓国の秋夕（チュソク・8月15日のお盆）に作られる行事食なのだそうです。

作ったおいしい料理を頂きながら、講師の土田丹智子先生から韓国と日本の文化、食事の作法の違いなどを学びました。日本ではご飯茶碗は手で持ち上げて頂くのがマナーですが、韓国ではご飯の器は置いたまま頂くのがマナーとのこと。みなさんも韓国へ訪れた折には、お食事の際に器は持ち上げないようお気を付けください。

吉沼実理 記



左上：センカルビ 右上：オセクジョン
左下：コンナムルパプ 右下：トランクク

高校進学ガイダンス開かれる



「あなたに、一番あったいい高校生活が送れるように！」という願いのための「外国につながる子どもの高校進学ガイダンス」が、7月29日(土)13:30~16:00 所沢市立新所沢公民館で開かれた。(主催：2017年度高校進学ガイダンス実行委員会)

狭山・所沢・入間・三芳町在住の中学生とその保護者 13組 22名(中国・フィリピン・ペルー等6か国)が参加し、8名の中学・高校の先生、通訳を含む多数のボランティア等計60余名が一堂に会した。

最初は3人の卒業生の体験発表。現在、県内私立大学2年のAさん、このガイダンスに参加したことをきっかけに進んだ高校で『めちゃくちゃいい先生』に出会ったという。元々宿題をきちんとやっていた彼女は、その先生の指導のもとずいぶん勉強したそうである。次に、中学や高校の先生からは進学する高校をどのようにして決めるか？高校では何を学ぶか？等の詳しい説明があり、さらに先生や卒業生に個別に質問・相談する時間もあった。来日間もないというある保護者の「心配だった。今日来て、いろいろなことがよく分かった」という切実な感想は主催者側への励みとなりそうである。

齋藤あや子 記

国際理解支援授業



*9月19日 (火) 10:50~12:30 (3・4時限目)
*水富小学校 5年生 2クラス
*中国・タイ・フィリピン・エチオピア の紹介
本年度最初の授業予定です。次回は10月10日(火)山王小学校です。
日本語学習部会

姉妹都市 統営市(韓国)からの訪問団ホストファミリー募集

4組のご夫婦がいらっしゃるこの機会にホストファミリーになって交流してみませんか。

- 期 間：11月10日(金)～13日(月) 3泊4日
- 募 集 数：4家庭(3連泊可能な方)
- 締 切：9月26日(火) 申込者が多い場合は選考となります



主な日程

10日(金)夕方狭山着、歓迎会→ホスト宅
11日(土)ホストと自由行動
12日(日)午前 さやま大茶会出席、
午後 ホストと自由行動
13日(月)帰国

歓迎会

日時：11月10日(金) 17:00～
会場：レストランあさくま
会費：1人3500円
申込期間：10月16日(月)～10月31日(火)
※定員になり次第締め切りとなります。

問合せ・申込先 狭山市国際交流協会 04-2952-4584 (月・火・木・金 9:00～16:00)

統営市交流部会

「さやま大茶会」開催のお知らせ



日本の伝統文化である茶道を気軽に体験できるイベントです。
知り合いの外国人を誘ってぜひ参加してください♪
また、今年は韓国統営市からの訪問団のみなさんも参加しますので交流してみませんか？(お茶席は参加費が必要です)

日 時：11月12日(日) 10:00～15:00 (雨天決行)

開催場所：狭山稻荷山公園

★問合せ・申込み：狭山市国際交流協会・事務局

(狭山市役所 2F 市民文化課内)

〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1-23-5

・Tel / Fax : 04-2952-4584

(月・火・木・金 9:00～16:00、水・土・日・祝日は休み)

・E-mail : sifa2@nifty.com

・ホームページ : <http://sifa.information.jp/>

又は、[狭山市国際交流協会](#) ←検索 クリック

編集後記

今年の夏休みは8月の長雨で色々と予定がこなせなかった方もいらしたのでは。幸いSIFAは無事七夕まつりが終わり、秋には統営市訪問団受入とワージントン市訪問など行事が目白押しです。又皆様のご協力をお願いします。

広報部会 小池